



第 21 回だらっと憲法カフェ in 「八事のカフェ ☆紅茶の時間☆」 緊急企画

ネバリ・バザー口会報誌 No.20 より

戦争と人権侵害と差別「基地問題とハンセン病二つの国策から」

【日時】 2022 年 12 月 8 日(木) 18 時 30 分～20 時 45 分

【場所】 あいち NPO 交流プラザ(名古屋市東区上笠杉町1 ウィルあいち2F 奥小会議室)

【内容】 沖縄ドローンプロジェクトの奥間政則(沖縄在住)さんに、ご自身の経験と「沖縄の今」を話して頂きます。奥間さんのご両親は、元ハンセン病患者。父は家族に暴力を振るった。激しく父を恨んでいたが、数年前、父の手記を読むことで、父の差別されてきた過去を知り、父が活着しているうちに和解できなかつたことを悔やんだ。父を理解することで「国策が原因の差別によって、家族がズタズタだった」ことを知った。

また、昨年立法された、**住民監視の「土地規制法」**は、まさに、粘り強く抵抗を続ける人々を排除する目的の法律であること。それは実は、**本土の人々の暮らしにも直結**していることを教えてくれます。

奥間政則さんのプロフィール

1965年9月14日生まれ(出生地：奄美大島) 沖縄県国頭郡大宜味村在住
職業：建設業(1級土木施工管理技士)

高校、専門学校と土木を学び、20歳から土建屋として経験を積み、2009年に会社を辞めて個人で土木関係の図面を作成する仕事を請け負っていましたが、2015年の出来事がきっかけで彼の人生は大きく変化。無関心な人間でも何かきっかけがあれば変われるんだということを彼自身が実感。人生を変えた2015年の二つの出来事から沖縄の基地問題とハンセン病問題の二つの国策の差別をテーマに、全国で講演活動中。

【参加費】 500 円(交通費当日カンパお願いします)

【定員】 18 名 【主催】 だらっと憲法カフェ【共催】なごや国際オーガニック映画祭
<https://durrat.sakura.ne.jp/constitution/>

【申込】 <https://ssl.form-mailer.jp/fms/5a4cf759764664> または
たかだ洋子(nagareboshity@gmail.com 070-1619-6435)

18:15 受付
18:30 あいさつ
18:35 奥間さん
講演
20:30 質疑応答
20:45 終了



「八事のカフェ ☆紅茶の時間☆」は第5土曜日開催の[だらっと憲法カフェ]の場所です。5年ほど前に、アメリカの第9条の会のチャールズ・オーバビー博士を偲ぶ会を開催してから、定期的に憲法を学び始めました。私たち自身の言葉で、何が大切なのか、何が真実なのか、情報を交換しながら学んでいく場所です。憲法カフェを重ねるごとに、大事なものは9条だけではないこと、9条の平和主義を支えている条文がいくつもあるのだと知りました。